

科目名	単位数	学年	必修・選択	備考
地理総合	2	1年	必修	

1 科目の概要・学習目標

(1) 社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

2 成績・評価・観点の割合

(1) 評価は、①知識・技能②思考力・表現力・判断力③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点をもとに総合的に行う。

(2) 評価の仕方について

① 1学期・2学期は、3観点をそれぞれA・B・Cで評価する。

(得点率)

(評価)

65% ≤ (得点率) ≤ 100% …………… A (十分に満足できる)

35% ≤ (得点率) < 65% …………… B (おおむね満足できる)

0% ≤ (得点率) < 35% …………… C (努力を要する)

② 学年末は、1～3学期の観点別評価の平均値を、評価配分に基づいて100点法に変換し、以下のように5段階法で行う。

80～100点…5 65～79点…4 50～64点…3 35～49点…2 0～34点…1 (単位保留)

③ 地理総合の評価配分は、次の通りとする。

知識・技能：思考力・表現力・判断力：主体的に学習に取り組む態度 → 5：3：2

3 使用教科書・副教材

・『高等学校 新地理総合』(帝国書院)

・『高等学校 新地理総合ノート』(帝国書院)

・『新詳地理資料 COMPLETE2023』(帝国書院)

・『新詳高等地図』(帝国書院)

4 授業展開、形態・方法

・クラス毎での一斉授業の形態を基本とする。学習内容によってグループ学習を行う。

5 学習方法・学習のポイント

(1) 授業で配るプリントに、授業内での教師の発言やスライド等の情報を自分なりにまとめてメモをとることを推奨する。

(2) 教科書、資料集、スタサブを用いた復習を推奨する。